

プレスリリース

関係各位



「都議選開票速報」で民放初の“番組一体型データ放送”

東京メトロポリタンテレビジョン株式会社（TOKYO MX）は、7月12日（日）放送の特別番組「首都決戦 2009～東京都議会議員選挙開票速報」で、地上デジタル放送の特色をフルに活用した“番組一体型データ放送”を実施します。

これは、選挙特番としては民放初¹の試みで、視聴者がチャンネルを9chに合わせれば自動的にデータ放送画面が露出される「ポップアップ（pop-up型）」を採用。また、通常、データ放送は、その画面分、本画面（本線）が小さくなりますが、今回は、CGやスーパーと同じようにデータ放送が本画面（本線）上に出る「オーバーレイ（overlay）型」を採用します。

視聴者にとっては、リモコンの【d】ボタンを押す前にデータ放送の存在を知り、開票速報をより視覚的に見ることのできる画期的な試みです。

選挙区毎の開票情報は「開票速報」スーパーから、常時最新の情報を見ることができます。開票情報は、ワンセグのデータ放送でも提供するほか、TOKYO MXのホームページや携帯サイトにも掲載するなど、クロスメディア型の提供を行います。

TOKYO MXでは、今後も地上デジタル放送の機能をフル活用し、番組編成の拡充、そして新時代の新たなテレビの魅力を創造してまいります。

- 【番組名】 「首都決戦 2009 ～東京都議会議員選挙開票速報～」
 【放送日時】 2009年7月12日（日）19：58～24：30
 【ゲスト】 慶応大学 教授 小林 良彰 中央大学 教授 佐々木 信夫
 【出演】 橘 しんご、川井綾子、大森亜希子（選挙取材担当）



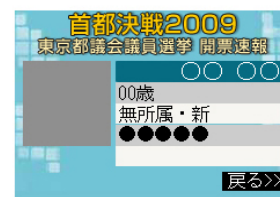
「オーバーレイ（Overlay）型」を採用したデータ放送画面（左右）[イメージ]



「開票速報」スーパーから、各選挙区の最新の開票情報もご覧いただけます。 [イメージ]



CG、スーパー画面と一体となったデータ放送。 [イメージ]



携帯サイトのデータ放送画面 [イメージ]